



## オリンピック

校長 赤尾 眞司

今年の冬は寒い日が続き、久しぶりに大雪もありました。しかし、春は少しずつ近づいてきます。正門横の、河津桜の花も咲き始めました。校庭の木々も、訪れる春を待っています。

今年は4年に1度の冬季オリンピックが開催されました。先週まで、お隣の国、韓国の平昌から、熱戦が伝えられていました。日本のメダルが冬季では最多の13個で、様々な競技での日本選手の活躍が伝えられました。また、世界のすばらしいプレーも間近に見ることが出来ました。短期間に集中してたくさんの競技を目にすることが出来るのも、オリンピックならではのものです。閉会式の前日は、カーリング日本女子の試合を中継していました。私も、カーリングの試合を初めて最後まで見ました。チーム毎の駆け引き、5人の協力、そして試合中の声かけなど楽しさが満載でした。今年度は、6年生が軽井沢移動教室で、カーリング体験をしました。一度でも体験したスポーツには、何となく愛着がわきます。そのこともカーリングに引きつけられた理由かもしれません。

2月の道徳授業地区公開講座では、水泳でオリンピックを目指した 不破 央 先生をお迎えしました。4・5・6年生と保護者で「夢を実現するチカラ」という演題の楽しい話を聞くことができました。その中で、不破先生が、夢を実現させるために大切だと強調されていたのが、次の6つの「チカラ」です。

好き力 知力 体力 挑戦力 表現力 協力

子供たちは、それぞれに夢をもっています。その夢を実現させるために、不破先生の話された6つの力を意識して頑張ってもらいたいものです。今回のオリンピックを観戦して、改めて感じさせられました。

さあ、次は東京です。本校でも、東京大会マスコット小学生投票に参加しました。各学級でたくさんの意見が出され、クラス毎に一つの候補を選びました。結果は、【候補ア】が6学級、【候補イ】が4学級、【候補ウ】が3学級でした。学級での話しあいでは、次のような意見が出たそうです。

【候補ア】：勇気がありそう。サクラの感じがよい。けがをした人の所へ行って助けてくれそう。

模様がかっこいい。オリンピックマークが見やすい。

【候補イ】：日本の活気や四季の魅力を教えてあげられそう。元気をくれる。目が気合いを入れていて勝てそう。日本人にも親しみやすく外国の人にも受け入れられる。

【候補ウ】：ぼっちゃり系で愛される。昔から日本にあるものが詰め込まれている。おもしろくて笑顔になれる。やさしそうだからみんなが応援してくれる気がする。お相撲さんみたいで強そう。子供たち、よく考えています。さて結果はどうなるのでしょうか。2年後の東京大会が楽しみになります。

### 平成30年度の学級編成について

本校では今年度まで、2年生、4年生が進級する時に学級編成替えを行ってきました。2年間同じクラスにしているのは、友達とのかかわりを通して一人一人の成長を促すことと、集団生活の中での役割や楽しさを学ばせるためと考えてのことです。しかし、最近の様子を見てみると、少し短い期間で集団を変えることで、友達との関係づくりがうまくいくと考えられる児童が増えてきました。そこで、次年度につきましては、1年生から4年生まで学級編成替えを行います。保護者の皆様のご理解をお願いいたします。

5年生につきましては、これまで通り編成替えは行いません。これは、最高学年としての活動を期待し、成長を促すために2年間の学級づくりが必要と考えるからです。なお、平成31年度以降につきましては、今回の結果を検証しながら考えていきたいと思っております。

今の学年での学校生活もあとわずか、6年生はいよいよ卒業を迎えます。昨日は6年生を送る会があり、各学年からの感謝の言葉と共に、5年生への引き継ぎも行われました。責任を任された5年生の顔つきは、少し引き締まって見え頼もしかったのですが、6年生にはもうひとがんばりを期待したいものです。

様々な面で学校を支えてくださいました保護者の皆様、地域の皆様、これまでのご協力とご支援を心より感謝申し上げます。残り3週間、6年生71名の卒業を全校で支えていきます。3月23日の卒業式での立派な姿を、楽しみにしててください。